

(添付資料)

各事業の実施状況管理個票

(P18~67)

4 各事業の実施状況管理個票

ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和２年度	
事業名	事業１ 企業立地の推進	予算額	550,200 千円	
		決算額	462,048 千円	
事業概要	<p>地域の産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図るため、本市の特性を活かした「清水港・ロジスティクス」などの戦略産業の集積や、地方創生の一環である企業の本社機能の移転等による、企業の誘致と留置を推進します。</p> <p>具体的には、工場等の設置に係る用地取得費や設備投資費や事務所の賃借に対する助成を行うほか、本市の立地優位性や利便性、優遇施策等についての情報発信・PR活動を、東京事務所と連携して実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>市外企業の誘致、市内企業の留置に向けて、積極的な企業訪問を実施し、本市の立地優位性・ビジネス環境のPRや助成制度の情報発信を積極的に行うことで、企業立地の促進に努めている。</p> <p>令和２年度は、テレワークの推進による地方移転ニーズを取り込むため、新たな助成制度を設けるとともに、情報発信等で県や東京事務所と連携し、首都圏からの企業誘致に成功した。</p> <p>引き続き、企業へのヒアリングを基に、ニーズに合わせた助成制度へと見直しを図るとともに、立地に際しての様々な行政手続きに係るワンストップサービスを産業振興課が担当するなど、企業に寄り添った支援を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規企業立地件数 26件 ・市内企業訪問 273件 ・市外企業訪問 28件 ・企業立地相談件数 317件
成果目標	(新規企業立地件数) 17件			
総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R3.3.31 現在
	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	(新規企業立地件数) 17件
	施策	企業の誘致と留置の推進		
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流		
産業振興プラン位置付け	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	<p>テレワークの推進による地方移転ニーズを取り込むため、東京事務所や県との連携強化を図るとともに、経済状況や企業ニーズに応じた制度の見直しに取り組む。</p>
	施策	企業の誘致と留置の推進		
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係		

事業	ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和２年度				
	事業名	事業２ 恩田原・片山土地区画整理事業		予算額	千円			
				決算額	千円			
	事業概要	東名新スマートＩＣの効果を最大限に生かすため、大谷・小鹿ランドデザインで「工業・物流エリア」に位置付けられた恩田原・片山地区において区画整理手法による都市基盤整備を進め、産業集積方針に基づく企業立地を推進します。		取組状況	事業結果	<p>■ 進出企業の誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じているものの、事業コーディネータと連携した企業誘致活動を実施することで企業ニーズを捉え企業立地の実現を推進した。 <p>■ 補助制度の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業集積方針に基づく企業の立地を誘導するため、恩田原・片山地区に特化した新たな企業立地補助金制度要綱の策定に着手した。 <p>■ 局間連携による事業推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進出企業の誘致活動に併せて、用地の創出が着実に進むよう、都市局が土地区画整理事業の進捗管理等を実施し、局間連携による企業立地実現を推進した。 		
	成果目標	組合、コーディネータと連携した企業立地の推進						
	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流		進捗率等	R 3. 3. 31 現在	組合、コーディネータと連携した企業立地の推進	100 (%)
		政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じている。 ・進出を希望する企業がある区画については、着実に立地を実現するために、事業コーディネータに対して、早期に用地契約の手続きを進めるよう働きかける。 ・その他の区画については、引き続き事業コーディネータとの情報交換や用地の情報発信、企業の立地ニーズの掘り起こしを行い、産業集積方針に沿った企業立地実現を推進する。 	
		施策	企業の誘致と留置の推進					
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じている。 ・進出を希望する企業がある区画については、着実に立地を実現するために、事業コーディネータに対して、早期に用地契約の手続きを進めるよう働きかける。 ・その他の区画については、引き続き事業コーディネータとの情報交換や用地の情報発信、企業の立地ニーズの掘り起こしを行い、産業集積方針に沿った企業立地実現を推進する。 	
		政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します					
施策		企業の誘致と留置の推進						
担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係 立地環境整備係		その他 (特記事項)					

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和２年度	
事業名	事業３ 地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 （１）「地域経済牽引事業」承認案件の企業立地支援	予算額		千円	
		決算額		千円	
事業概要	(1)地域未来投資促進法「地域基本計画」に沿って承認した、地域特性を活かして、付加価値の高い事業に取り組む「地域経済牽引事業」のうち、工場建設などの立地が伴う案件に対して、設備投資に係る課税の特例措置や、金融機関の低利融資制度などの優遇制度を活用して、効果的に企業立地を支援します。	取組状況	事業結果	<ul style="list-style-type: none"> ■「地域経済牽引事業計画」承認件数 「静岡市地域基本計画」に基づく承認件数：1件 「静岡市戦略産業等支援強化地域基本計画」に基づく承認件数：6件 ■「地域未来投資促進税制」の活用 ・課税特例のための先進性確認申請件数：8件 ■「地域経済牽引事業」の案件発掘 ・令和２年度から「電気機械器具製造業」や「食品・化粧品製造業」等の5分野の業種を対象に、上記事業計画の承認により市街化調整区域内への企業立地を可能とする新たな基準が設けられたため、新たな設備投資を計画している企業に対し、同計画の作成を促した。 	
成果目標	地域経済牽引事業計画承認件数：10件				
3	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R3.3.31 現在	地域経済牽引事業計画承認件数：10件	7(件)
	産業振興プラン位置付け	政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大による企業の設備投資意欲の減退等により、成果指標の件数を満たさない結果となった。 ・設備投資を検討している企業に対して、個別に制度説明を行う等、制度の積極的な情報発信や新規事業の発掘を引き続き実施していく。 ・計画作成相談を受けた企業に対して、個別に企業訪問等を行い企業と直接対話をしながら作成支援を行う等、きめ細やかな対応を実施する。 ・地域基本計画に基づき共同して支援する立場にある支援機関の優遇制度なども、積極的に企業に紹介するなどのマッチングを行う。 	
		施策 企業の誘致を留置の推進			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係	その他 (特記事項)			

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和２年度	
事業名	事業３	地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 （２）「重点促進区域」の開発の実現化	予算額	千円	
			決算額	千円	
事業概要	<p>（２）企業立地の受け皿となる用地確保のための取組として、地域基本計画の中で、重点的に地域経済牽引事業の促進を図る「重点促進区域」に位置付けた開発候補地に対して、規制の特例措置の活用や開発に向けた関係部署との協議・調整などを実施し、開発の実現化を図ります。</p>		取組状況	事業結果	<p>■ 進出検討企業の発掘 ・市及び県HPで用地情報を公開し、PRを行った。 ・令和２年度から「電気機械器具製造業」や「食品・化粧品製造業」等の５分野の業種を対象に、市街化調整区域内への企業立地を可能とする新たな基準が設けられたため、この基準を活用し、重点促進区域に進出を希望する企業ニーズの掘り起こしを実施した。</p> <p>■ 開発に係る関係部署との協議・調整 ・開発に向けた関係部署を集めての合同会議や個別の打合せを実施し、開発における課題解決の検討を進めた。</p>
成果目標	新たに設けられた開発許可基準の円滑な運用に向けた関係部局との協議調整				
3	総合計画の位置付け（分野別）	分野 商工・物流	進捗率等	R3.3.31 現在	新たに設けられた開発許可基準の円滑な運用に向けた関係部局との協議調整
	産業振興プラン位置付け	政策	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>・個別説明やチラシの配布、ホームページ等への掲載による用地の積極的な情報発信により、進出を検討する企業ニーズの掘り起こしを引き続き実施する。</p> <p>・企業の進出が具体化した案件については、開発許可に向け関係部署との協議・調整を実施し、開発の実現化を図る。</p>
		施策			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係		その他 (特記事項)		

ものづくり基本計画		方針（２）新市場、販路開拓に対する支援		令和２年度	
事業名	事業４ 全国規模等の見本市への出展助成等	予算額		14,440 千円	
		決算額		4,499 千円	
事業概要	<p>中小製造事業者の販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、全国的な規模の展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。</p> <p>また、「ものづくり産業が盛んなまち」として本市の存在感を高めるため、本市経済を支える基盤産業及び本市を牽引していく可能性を秘めた戦略産業に該当する企業と共同で国内最大の展示会である「機械要素技術展」に出展し、本市ものづくり産業のPR及び市内企業の販路開拓支援を実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>①大規模展示会出展等事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ■申請件数：33件 ■名刺交換数（確認できたもの）2,349件 ■商談に進んだ件数 265件 ■新型コロナウイルスの影響により、海外展示会への出展を行った企業はなし。 ■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。 <p>②大規模展示会共同出展事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出展展示会：第25回機械要素技術展 ■会期：令和3年2月3日～5日 ■共同出展社数：5社 	
成果目標	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）①12.5% ②7%				
4	総合計画の位置付け（分野別）	分野 商工・物流	進捗率等 R3.3.31 現在	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）①12.5% ②7%	
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	① 新型コロナウイルスの影響により、令和元年度末から令和2年度前半にかけて開催される展示会・見本市の絶対数が少なかったため予算の執行率は低くなったが、販路開拓は業績回復を目指す市内企業の課題であるため、補助要件の緩和等により引き続き支援を行っていく。	
	施策	新市場・販路開拓に対する支援		② 会期中の共同出展企業の積極的な営業活動により、目標値を大きく上回った。今後も引き続き、共同出展を通じた市内企業の販路開拓を支援していくとともに、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、市内企業の商談成約に向けたブース運営を検討していく。	
産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流	政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他（特記事項）		

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （１）アンテナショップ開設事業	予算額	20,000 千円		
			決算額	13,403 千円		
	事業概要	本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。 (1)アンテナショップ開設事業 しずおか中部５市２町中枢連携都市圏事業として首都圏にアンテナショップを開設し、特産品等をPRするとともに、テストマーケティングの場として販路開拓支援を行います。	取組状況	事業結果	アンテナショップ開設の後継事業として、しずおか中部連携中枢都市圏（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町）事業として、首都圏への販路拡大事業（①テストマーケティング ②BtoB（シエフと生産者）マッチング③イベント）を実施することとした。 新型コロナウイルス感染症の影響により、首都圏でのイベント実施は中止したが、テストマーケティングでのフィードバックを丁寧に行ったことにより、出品者の商品改良等につながった。	
	成果目標	0				
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等	R3.3.31 現在	(%)
			政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	引き続き、４市２町での連携を図っていく。また、出品のテーマ設定について、より多くの事業者が積極的に参加できるよう工夫するとともに、消費者を巻き込んだ情報発信などより効果的なプロモーションに努める。
		施策 新市場・販路開拓に対する支援				
	産業振興プラン位置付け	分野 商工・物流	政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
		施策 新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等		経済局商工部 産業政策課 企画係	その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （２）ホビー産業育成支援事業		予算額	4,126 千円	
				決算額	342 千円	
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>(2)ホビー産業育成支援事業 本市が全国に誇るホビー産業を戦略産業として選定し、「ホビーのまち静岡」の認知度向上を図るため、首都圏にてプロモーションイベントを開催します。</p>	取組状況	事業結果	<p>新型コロナウイルスの影響により主にPRを予定していた静岡ホビーショーについては、一般公開日が中止となり、また首都圏にて緊急事態宣言等が発動しており、プロモーションイベントの開催はできなかった。「しずちカ」を活用し、プラモデルメーカーと連携し、「ホビーのまち静岡」、「模型の世界首都静岡」のPR展示を行った。</p>	
	成果目標	「ホビーのまち静岡」の認知度 30%				
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野 観光・交流	進捗率等	R 3. 3 .31 現在	「ホビーのまち静岡」の認知度 30% 81 (%)
			政策 静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、首都圏へのプロモーションの手法について、従来の方法を見直し、コロナ禍においても効果的に行えるプロモーション方法を検討していく。</p>
施策 模型の世界首都・静岡を活かした魅力づくり						
産業振興プラン位置付け	分野 観光・交流	政策 静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度				
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （３）伝統工芸品等の展示販売会		予算額	5,411千円			
				決算額	0千円			
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>(3)伝統工芸品等の展示販売会 本市伝統工芸品等のPRや販路開拓支援、消費者ニーズの把握等を目的とし、都内（御徒町の「2k540」やJR新宿駅西口広場等）で展示販売会を開催します。また、本市が直接出展する全国規模の見本市等(首都圏以外も含む)においても積極的に伝統工芸品のPRに努め、販路開拓の支援に努めます。</p>		取組状況	事業結果			
	成果目標	新柄コロナウイルスの影響により中止				<p>■静岡市伝統工芸品展(御徒町2k540) 新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>■静岡市特産品東京展示会(新宿西口) 新型コロナウイルスの影響により中止</p>		
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R3.3.31 現在	新柄コロナウイルスの影響により中止	— (%)
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
		施策	新市場・販路開拓に対する支援	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>■(2k540)参加者数(職人)が減少傾向にある。出展者は個人職人がほとんどであるため、展示会アテンド等の負担が大きく、特に売上との兼ね合いで小物商品生産者は出展が厳しくなる傾向にあり検討が必要。</p> <p>■(新宿展)来場者の多くが60歳以上の方であり、若年層の来場は少ない。開催時間帯の関係もあるが、若年層にも展示会を知っていただけるようSNSを使った広報手段の検討が必要。</p>		
	分野	商工・物流						
	産業振興プラン位置付け	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります					
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係	その他(特記事項)		両展示会とも新型コロナウイルスの影響により中止となった				

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (1)駿府楽市によるP R・販売促進支援		予算額	27,183 千円	
				決算額	26,718 千円	
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(1)駿府楽市によるP R・販売促進支援 JR静岡駅構内に立地する駿府楽市で、本市地場産品を市民や来静者へP Rし、地場産品の愛用促進と販路開拓を押し進めます。</p>		取組 状況	事業結果	
	成果目標	隣接する駿府楽市での工芸品の年間売上金額 24,597千円				<p>■ JR静岡駅アステ静岡西館「駿府楽市」内の静岡市特産品展示コーナーにおいて、年間23回の展示会を開催した。</p> <p>・R2来場者数：166,580人</p> <p>・隣接する駿府楽市での工芸品のR2年間売上金額：24,988千円</p> <p>■ 静岡市特産品展示コーナーに係る運営業務委託、内外装等修繕、什器購入、空調保守、清掃、玄関マット賃借の実施</p>
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進 捗 率 等	R 3 . 3 . 31 現在
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	産業振興 プラン 位置付け	施策	新市場・販路開拓に対する支援		事 業 評 価	次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等
		分野	商工・物流			
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
担当課等	施策	新市場・販路開拓に対する支援		そ の 他 (特記事項)		
	経済局商工部 産業政策課 地場産業係					

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業6 地場産品の販路開拓・販売促進 (2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進 支援		予算額	4,345 千円	
				決算額	3,577 千円	
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進支援 多くの市民が行き交う青葉シンボルロードにおいて、職人自らが実演販売・展示販売を行うことで、多くの市民の目に触れる機会を創出し、本市の優れた伝統工芸品に対する市民の誇りと愛情を醸成します。</p>		取組 状況 事業結果	<p>■しずおか特産品まつり「春の市」は、2日間開催予定のところ荒天のため1日のみの開催となった。また、コロナ下において飲食出展縮小などの制約を設けたため、来場者数は例年を大きく下回った。 春の市来場者数：900人</p> <p>■しずおか特産品まつり「秋の市」は、コロナ下において、会場規模縮小、開催時間短縮、飲食出展中止などの制約を設けたため、来場者数は例年を大きく下回った。 秋の市来場者数：1,600人</p> <p>■しずおか特産品まつり「秋の市」を、当初予定より大幅に縮小したため、急速、しずおか特産品まつり「冬の市」を静岡浅間神社で開催することとした。大神楽祭（主催：文化財課）と同日開催とし集客に期待していたが、新型コロナウイルス感染防止対策上の懸念から、イベント中止とした。</p>	
	成果目標	平均来場者数 1,670人				
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗 率等 R3.3.31 現在	平均来場者数 1,670人 1,250人
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	産業振興 プラン 位置付け	施策	新市場・販路開拓に対する支援		事業 評価 次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等	<p>■来場者は、リピーターの割合が高かった。定着的なイベントとして認識され始めているため、ウィズコロナ時代にあってもコンスタントにイベントを継続していきたい。</p> <p>■開催時には、新型コロナウイルスの感染防止策を徹底し、来場者が安心して鑑賞、購入できるような環境整備を行う。</p>
		分野	商工・物流			
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度			
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (3)「産業フェアしずおか」開催補助金		予算額	14,550 千円		
				決算額	14,550 千円		
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(3)「産業フェアしずおか」開催補助金 産業フェアしずおかの開催に対して助成することで、伝統工芸品の良さを再認識してもらい、「買ってもらい（販売促進）」、「販路を拡大」することにより、伝統工芸品を中心に地場産品の振興を図ります。</p>		取組 状況	事業結果	<p>■来場者数：14,800人</p> <p>■コロナ禍で、来場者数は目標値を下回ったが、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行い、産業フェアを開催したことで、本市の地場産品をPRすることができた。</p>	
	成果目標	目標来場者数における実際の来場者数の割合					
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗 率等	R3.3.31 現在	目標来場者数における実際の来場者数の割合 46 (%)
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
		施策	新市場・販路開拓に対する支援				
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流		事業 評価	次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等	新型コロナウイルス感染症の対策としてキャッシュレス決済の導入や地場産業ゾーンに特化した満足度調査等が必要である。
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
施策		新市場・販路開拓に対する支援					
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)				

事業 7	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業 7 中小企業の海外展開に対する支援 (1)国際食品見本市の出展等による支援		予算額	3,132 千円	
				決算額	2,568 千円	
	事業概要	(1)国際食品見本市の出展等による支援 市内中小企業等の海外展開に際し、国際食品見本市の出展や海外販路を有する国内商社との個別商談会等の開催を通じて、直接輸出、間接輸出の両面から独自で取り組んでいけるよう支援します。		取組 状況	事業結果 ①FOODTAIPEI見本市中止により、実施せず ②コロナ禍により内容を変更し、輸出の基礎知識の勉強会、成功者の事例紹介、台湾、香港のJETRO事務所とのオンラインセミナーなどを実施。またオンライン商談が増えているため、オンライン商談用の資料作成や、ZOOMの使い方なども紹介し、台湾の現地商社、国内商社2社とオンライン商談を実施した。 結果15件商談成約。	
	成果目標	見本市 - 間接輸出 商談成約12件				
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗 率等	R 3. 3. 31 現在
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業 評価	見本市 - 間接輸出 商談成約12件 15 (件)
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流				
産業振興 プラン 位置付け	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業 評価	次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等	
	施策	新市場・販路開拓に対する支援				
		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 中小企業支援係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和２年度		
	事業名	事業 7 中小企業の海外展開に対する支援 (2)海外で開催される見本市への出展助成等		予算額	14,440 千円	
				決算額	4,499 千円	
	事業概要	(2)海外で開催される見本市への出展助成等 中小製造事業者の海外における販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、海外で開催される展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。		取組状況 事業結果	大規模展示会出展等事業補助金 ■申請件数：33件 ■うち、海外展示会への出展を行った企業数はなし。 ■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。	
	成果目標	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）-%				
	7	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等 R3.3.31 現在	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）-% (%)
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		
施策		新市場・販路開拓に対する支援	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	令和２年度においては、新型コロナウイルスの影響により、海外展示会の中止や海外渡航の制限等により、海外展示会に出展する企業がなかった。 令和３年度以降については、海外渡航に関する制限の状況等を確認しつつ、経済の回復期に向けた支援を検討していく方針。		
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流				
	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)			